



先進地視察研修 in 熊本

2月16日(土)、青年部員18名と事務局1名の計19名で、熊本県へ先進地視察研修に行ってきました。

この先進地視察研修とは、全国的に見て地域振興などの分野において先進的な制度や企画を実施している現場に赴き、その内容を研修し、今後の青年部活動に役立てていこうという事業です。

今回は、タウンマネジメントオーガニゼーション(以下TMO)について、熊本県八代郡氷川町の「宮原まちづくり株式会社」にお邪魔しました。

TMOとは、行政のみならず、商店街や住民、自治会など様々な主体が協力し合って、まちづくりを推進していく為の機関です。地元密着型の事業形態のモデルケースは、青年部にとって非常に参考になるところです。

今回お邪魔した「宮原まちづくり株式会社」は、国土交通省から賞を受賞したこともあり、非常に実績のあるTMOです。

氷川町は、2町が合併した人口13,554人の町です。平成7年、住民自治の強化と地方分権時代に相応しいまちづくりを目指し、住民参加のまちづくり拠点として「まちづくり情報銀行」を開設、町内14地区にその「支店」を開設し、地区別計画の推進と合わせて横断的な施策を推進しているのだそうです。



地域力の向上などを目的としているそうです。

これはまさに現在、綾瀬市が抱える問題や、これから の課題となる事項です。

部員は研修の間、真剣そのもの。早朝からの長旅の疲れなど忘れて、一つでも多く学び取ろうと積極的に質問しました。時には部員から専門的な質問も飛び出し、講師をしてくださった町役場の企画課の方が、「今まで多くの研修を受け入れてきましたが、役所や企業の研修では、都市計画についての本質的な質問はなかなか出ませんよ」と驚いた場面もありました。地域に密着した活動をしてきた部員達の、地元綾瀬への意識レベルの高さを図らずも証明することとなりました。

青年部のユニフォームである金ジャンパーに輝く「綾瀬」の文字は、まさに私たち次代を担う青年部員の背中に乘っています。

まちづくりは行政だけで行うものではなく、商工会や住民も、大切なまちづくりの主体であると言う事を改めて認識させてくれると共に、それがうまく機能している実際のシステムを目の当たりに出来た、とても有意義な研修でした。

歴史を大切にしながら、地元密着型の暮らしをしている氷川町の方々は、出会う方どなたも明るくて温かい、初めて訪れたのにホッとするような素敵なかいでした。

綾瀬市も、更なる経済発展と共に、こうした人と人、住民と行政がもっと近くに感じられる様なあったかい「まち」を目指して行きたいですね。



まちづくり情報銀行前にて

それは、「持続可能なまち」をテーマにして、人材の育成や自然との共生、地域産業の創造や独自性の確立、

平成20年 賀詞交歓会

1月26日(土)、恒例の青年部賀詞交歓会が開催されました。

今年は任期満了に伴う役員改選の年。この賀詞交歓会が青年部として平成20年の本格スタートとなります。まずは秦野部長より新年の挨拶です。秦野体制もあと数ヶ月で藤井信一新体制にバトンタッチとなります。部長という重責からもう少しで解放される為か、和やかな表情での挨拶となりました。

乾杯のご発声は、綾瀬青年会議所理事長の比留川隆宏様です。その後、料理をつつきながらも各テーブルでは、来期の人事の話で持ちきりだったようです。

そして閉会の挨拶は、藤井信一次期部長から。とてもためになる良い話をし始めたと思ったら、途中で手帳を取り出して「えーと、なんだったっけ?」。会場は大爆笑となりましたが、最後は青年部らしく元気に一本締めでお開きとなりました。ご臨席いただいた来賓の皆様、ありがとうございました。

レセプション1月

お餅つき

1月20日(日)、商工会館において「1月度レセプション、お餅つき大会」が開催されました。



青年部員と新入部員候補の方と青年部員の家族みんなで、新春の餅つき大会で親睦を深めましょう!という事で行われました。

青柳商工会長、柏木女性部長、平本工業副部会長、そして「とり久」のマスターもお越しくださいました。

さっそく蒸かしたもち米を臼に移して、お餅つき開始!!大人も子どもも和気あいあいとお餅つきを楽しみました。

出来上がったお餅の中で、今回の一番人気は「味付け海苔餅」。醤油もいらないシンプルな味だけど、クセになるおいしさでした。寒かったので、あったかい豚汁も大人気でした。

きなこ餅は子どもに大人気でした。

あまたのお餅は、伸し餅用ビニールに入れてお持ち帰

り。子どもたちと一緒に伸し餅を作ってくれました。楽しい部員親睦、家族親睦になりました。



レセプション2月

元プロ野球選手をお招きして

2月8日(金)、綾瀬市中央公民館3F講堂において、商工会青年部2月度レセプション事業として講演会が行われました。

講演会のテーマは「夢・可能性の実現にむけて」。講師は、元プロ野球選手の野林大樹さんにお越し頂きました。野林さんは、ドラフト2位で当時の近鉄バファローズに入団。多球団を渡り歩き、1998年現役引退。その後、営業職などで活躍し、東京都港区東麻布に飲食店「よしの」を開業。野球を全く知らないインドネシアなどの子ども達への野球指導にも力を入れているそうです。



壇上で大きな大きな夢をかなえた人が、私たちに言いました。

「夢をかなえるのに必要なのは、的を得た努力とそれを支えてくれる人達です。夜中の3時に飲みに誘って、来てくれる友人が何人いますか?」と。

私たちの心に残る素敵な言葉は、努力をして結果を得た人からしか出しえない説得力に溢れています。

※この講演会の詳しい模様は「青年部ブログ」にて公開中です。是非ご覧下さい。

第2回・ケータイ写真コンテスト入選作品決定！

2月1日から3月7日まで作品応募を受け付けておりました、綾瀬市商工会青年部主催「第2回・あやせケータイ写真コンテスト」に、沢山のご応募を頂きましてありがとうございました。

今回のテーマは「再発見！ワタシの綾瀬！」。普段は気が付かなかった綾瀬の「再発見！」を、ケータイ写真と題・コメントの3点で表現していただき、テーマを最もよく表わしている作品が最優秀賞となります。さて、今回の入選作品は・・・



★最優秀賞「綾瀬大橋美術館」

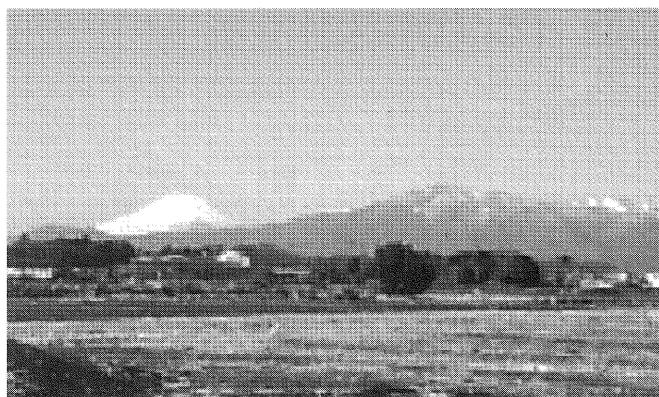
山崎拓哉さんの作品

コメント 「最近、自転車通勤を始め、車では気付かなかった絵を見つけました。絵は何点か展示してあります。」

■審査委員講評

長年、綾瀬にお住まいの方でも、この写真を見てどこか分かる方は少ないのではないでしょうか。車通勤から自転車通勤に切り替えて、綾瀬大橋の上で見つけた再発見を「美術館」と表現したところもたいへんよいです。ケータイ写真コンテストの特性やテーマを考慮し、この作品を最優秀賞に選定しました。

綾瀬大橋には他にも絵があるそうなので、皆さんも「美術館」に足を運んでみてはいかがですか？



★綾瀬市長賞「ずっと変わらない風景」

小林尚子さんの作品

コメント 「綾瀬に住んで15年め。相変わらず何にもなく晴れた日には丹沢と富士山がセットでみえるこの風景が好きです。」



★青年部長賞「あの頃の私と今の中」

鈴木葉月さんの作品

コメント 「幼稚園の頃からこの風景が大好きでした！ 成人して大人になった今、改めてあの頃の素直で純粋な心を忘れないと思いました。」

★商工会長賞「踊らにゃそんそん」

大石夕子さんの作品

コメント 「娘と姪っ子は、よさこいが大好きです。イベントがあるときは、一緒に踊らせていいただいてます！」

第31回

城山桜まつり

祝 市制施行30周年記念

炎神戦隊ゴーオンジャーがやってくる!

☆日 時

4月 6日(日)

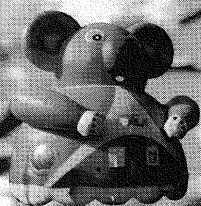
午前9時30分～午後3時30分(荒天中止)

☆会 場 城山公園

☆主 催 商工会青年部

☆後 援 綾瀬市

綾瀬市商工会



キャラクターショーやフワフワなど催しものが盛りだくさん。
春うららかな一日、城山公園で楽しいひとときを過してみませんか。

※イベントの内容、名称、開催時間等は変更となる場合があります。

※お車でのご来場は、お控え下さい。バスでご来場の方は、相鉄バス「城山公園」バス停で下車して下さい。

第10回 インパルス杯開催!

3月16日(日)、青年部の公認ゴルフクラブ活動「インパルス杯」が、静岡県の沼津国際カントリークラブにて行われました。

インパルス杯は本来、気軽にゴルフを覚えようと言う同好会で、全くの素人でも、ゴルフに興味のある方を対象に、青年部の有志が企画している会です。

今回の優勝者は、自身ベストスコア更新の94でまわってきた大久保君でした。一番いい成績ではなかったのですが、新ペリアのハンディキャップがうまく付いたようです。

インパルス杯では、ゴルフを始めようとしていたり、ゴルフに興味があるけどとっつきにくいなあ、と言う人のためのお気軽なコンペです。

参加資格は、青年部に興味のある商工会関係の青年なら大歓迎です。集まって練習会などもやってますので、是非、ご参加下さい。

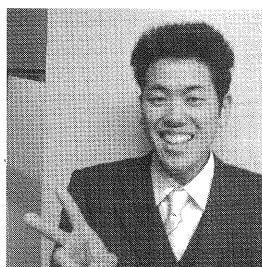
新入部員紹介 ようこそ

齊藤 貴紀君

事業所名：(株)齊貴

金属リサイクル業

生年月日：昭和56年4月25日



伊藤 誠一君

事業所名：(株)小林建設

生年月日：昭和50年7月28日

趣味：車・バイク

スポーツ：スノーボード



赤ちゃんが生まれましたよ～

お名前 宮澤 幸太郎

生年月日 平成19年12月27日

午前2時15分

出生時の体重

3,506グラム

パパからの一言

「早く一緒に遊びましょ」



4月～6月 活動予定

4月6日 第31回城山桜まつり

6月1日 第42回通常総会

6月9日 献血運動

編集後記

私が今期、委員長として発行する「あぶろ～ち」も、この第60号で最後です。ここ数年で情報委員会の活動内容も大きく変わり、「青年部ブログ」の更新に費やす労力と時間が年々増加しているのが現状です。

この「あぶろ～ち」も、かつては手書き原稿を集めて文字数を数え、加筆修正して出稿という流れでしたが、今は専用テンプレートに直接入力・メール出稿という今風?な編集形態になりました。これもネット上での情報発信に掛かる労力があまりに大きいために編み出した苦肉の策なのです。

そうした「目に見えない」苦労があってこそ、今の青年部の情報発信が維持できていることも知ってもらえたらしいと思います。

時代の変化に即して情報委員会もどんどん変わり、より質の高い情報発信を目指していきます。来期も宜しくお願ひいたします。